

# 美夫君志会行事予定 (平成三十年度)

八十周年の本年度は、左記の如く、夏の記念大会を中心に、例会は「万葉への招待」「万葉集各論」「万葉講演会」「万葉ウォーク」「やさしい万葉集入門」、諸行事として「美夫君志万葉ゼミナール」を予定し、万葉集の研究を進めてまいります。是非ご参加下さい。尚、五月は「万葉講演会」が、十月は「万葉ウォーク」が開催されますので、通常の例会はありません。詳しくは、美夫君志会ホームページをご覧ください(例会時にもご案内いたします)。

## (一) 例会

日時 毎月一回 第二日曜日午後一時半～四時  
会場 中京大学「センタービル二階ヤマテホール」(名古屋市中昭和区八事本町一〇一一二、地下鉄「八事」⑤番出口直結)

### A 万葉への招待 (東海の万葉歌)

尾張の歌①(四月八日)	専修大学 大浦誠士	三河の歌②(十二月九日)	鶴見大学 新沢典子
遠江の歌(六月十日)	梅花女子大学 市瀬雅之	尾張の歌②(二月十日)	愛知県立大学 大脇由紀子
三河の歌①(九月九日)	名古屋女子大学 竹尾利夫	伊勢・志摩の歌(三月十日)	皇學館大学 大島信生
美濃の歌(十一月十一日)	関西大学 村田右富実		

### B 万葉集各論

遣外使を送る(四月八日)	佛教大学 小田芳寿	美夫君志(十二月九日)	國學院大学 土佐秀里
赤人歌の時空(六月十日)	甲南大学 廣川晶輝	旅人と憶良(二月十日)	中京大学 木野村茂美
訓字と仮名(九月九日)	奈良女子大学 尾山慎	大伴坂上大嬢(三月十日)	奈良県立万葉文化館 井上さやか
歌と文字(十一月十一日)	奈良大学 鈴木喬		

### C 万葉講演会 (五月十三日①)

※図書館・学術棟(1号館) 3F「清明ホール」(午後一時半～三時)

古典に学ぶ、万葉に学ぶ

奈良大学 上野誠

### D 万葉ウォーク (十月七日①) 実施・バス

古代東山道・神の御坂と園原をゆく  
愛知大学 和田明美

### E やさしい万葉集入門 (二月十三日①)

こころにひびく万葉集 武庫川女子大学 影山尚之  
万葉集を解いた人びと 獨協大学 城崎陽子

## (二) 八十周年記念大会

日時 六月三十日(土)～七月一日(日)

会場 中京大学「八事キャンパス(教室未定)」

### A 特別講演会 (六月三十日(土))

美夫君志会会長・和歌山大学	菊川恵三	萬葉学会代表・関西大学	乾善彦
上代文学会代表理事・東洋大学	菊地義裕		

### B 研究発表会 (七月一日(日)) 申込締切三月末日

研究発表者募集 六、七名(発表時間三十分、申し込みは要旨(要旨原稿八〇〇字以内)とそのデータを三月末日まで)  
万葉に関する未発表の研究(発表決定者は発表資料の原稿を五月七日(日)必着)

## (三) 美夫君志万葉ゼミナール

日時 九月八日(土)～九日(日)

会場 旅館かう楽(名古屋市瑞穂区苗代町二十三番十六号、名鉄・地下鉄「堀田」)

卷六の諸問題

北海道大学大学院	廣瀬公彦	大阪府立大学大学院	仲谷健太郎
高岡市万葉歴史館	鈴木崇大	岡山大学	松田聡

## (四) 万葉研究誌「美夫君志」第九十七号以下続刊

第三十号～第四十五号(セット価格二〇〇〇円)

第四十六号～第九十六号(各三二〇〇円)(創刊号～第二十九号品切)

会費 年額四、〇〇〇円(学生三、五〇〇円)〔美夫君志〕購読と例会出席とを含む)

入会申込 住所・勤務先(又は学校・学年)・氏名を明記し、会費を添えて、

本会事務局又は例会会場受付のいずれかにお申し込みください。

# 美夫君志会

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町一〇一一二  
中京大学文学部内  
振替口座 〇〇八二〇一六一五四三七六  
E-mail: mifukushi@ml.chukyo-u.ac.jp